

12 月 23 日：VN 指数は堅調に続伸 (VN-Index +0.42%)

- 前営業日の小幅反発からの流れを引き継ぎ、本日の VN 指数は前営業日終値を上回って堅調に寄り付いた。
- 前場の取引は比較的穏やかであり、流動性は 5.1 兆ドンであった。
- 売り方の動きが後場ではやや強まり、前引けからわずかに値を下げたものの、1 日を通して上昇圏内で推移した。
- 不動産、建築資材、素材セクターなどが主に相場のけん引役となった。
- 263 銘柄が上昇、135 銘柄が下落、74 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 8.8%減の 12.3 兆ドンとなった。

VN30 指数も足並みそろえて上昇 (VN-30 +0.40%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、19 銘柄が上昇、7 銘柄が下落、4 銘柄が変動なしであった。
- BVH (+3.71%)、STB (+1.92%)、SSB (+1.50%)などが指数を押し上げた。
- 一方で SSI (-1.52%)、VNM (-0.92%)、POW (-0.82%)が重しとなった。

セクター・個別株の動き

- PVT (-0.72%)は、2024 年の売上高が 12 兆ドン、純利益 1.8 兆ドンに到達すると予想を発表した。この数字は、高止まりした運賃と新たな輸送船による追加の利益により、売上高目標の 136%、純利益目標の 189%を上回ることになる。
- IMP(+0.93%)は 2024 年 11 月の業績を発表した。売上高は 2,390 億ドン（前年同期比 7%増）、税引前利益は 650 億ドン（同 52%増）となった。工場の効率的な操業と販売費および一般管理費の最適化により、大幅な増益となった。
- 外国人投資家は 2,728 億ドンを売り越した。買い越しでは HPG (+1.12%)、HDG (+1.99%)が目立った一方で、売り越しでは FPT (+0.20%)、VCB (-0.11%)が顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。